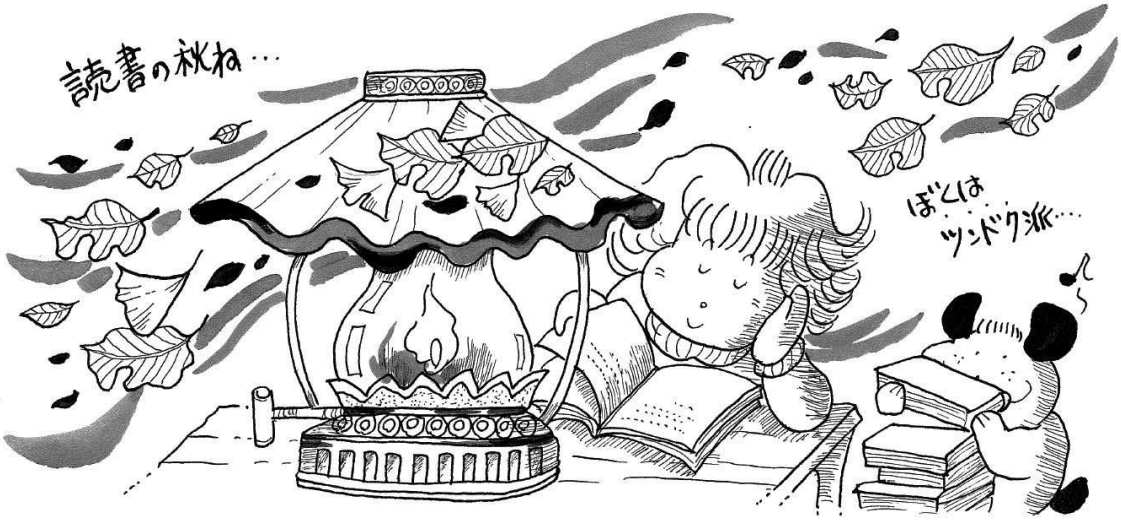
第40巻7号2016年11月1日発行（毎月1日発行）

ONE BOOK ONE LIFE 2016 11月号



掲 示 板

先進的な点訳・録音グループの活動に学ぶ

近畿視情協（近畿視覚障害者情報サービス研究協議会）の今年度ボランティア・職員研修会が 12 月 7 日（水）10 時～ 16 時、玉水記念館で開催されます。午前は、長年に亘り、全国を対象に先進的なボランティア活動を展開している兵庫県の「点訳ボランティア連絡会」と、京都の「ロバの会」（音訳録音）の取り組みに学び、今後の点訳・音訳活動の展開を考えます。午後は点訳、音訳の分科会に分かれて、タイムリーなテーマについて研修を深めます。参加申込みは、当館をはじめ所属する近畿視情協加盟施設・団体を通して（参加費無料）。加盟していないボランティアグループの方も歓迎します（参加費 500 円）。お問い合わせは、近畿視情協事務局（電話 06-6441-0015、当館代表）まで。

神戸アイライト協会への見学会、締切間近！

ボランティア友の会では、11月25日（金）13時から16時、神戸市中央区の神戸アイライト協会に見学・交流に行きますが、まだ定員に余裕があります。貴重な機会ですので、ぜひご参加ください。詳しくは当館総務係までどうぞ。

「見えない・見えにくい人の図書展」

大阪市視覚障害者福祉協会主催、当館協力の「見えない、見えにくい人の図書展～見て、聞いて、触って」が11月12日（土）10時から16時、大阪市天王寺区のホテルアウィーナ大阪３階で開かれます。当館と早川福祉会館点字図書室からは「点字図書館 A to Z」（点字図書館の図書とサービスの紹介）、「どんどん広がる電子書籍の世界」（サピエ、電子書籍、プレクストーク、点字ディスプレイ等の紹介）、「珍本・希本・貴重本コーナー」（珍しい点字書やオープンテープ図書の紹介）を出展。また、ふれあい文庫による「点訳絵本と点字つきさわる絵本」の紹介や京都の視覚障害者支援サークル点友会による「拡大図書・地図・教科書」の展示・紹介も行われます。別室では視覚障害者の手作り作品展も開催。入場無料。もより駅は近鉄大阪上本町駅か地下鉄谷町九丁目駅。ボランティアをはじめ一般の方もどうぞお立ち寄りください。

11月の休館について

11月３日（木）と23日（水）は祝日のため全館休館します。その他は暦通り開館します。

メインステージ「話題の人、注目のテーマ」が超満員
読売光と愛の事業団共催「日本ライトハウス展2016」に1,364人

当法人では、今年も社会福祉法人読売光と愛の事業団との共催により、10月15日（土）・16日（日）の両日、難波御堂筋ビル７階ホールと８階大会議室で、西日本最大規模の視覚障害者用具・機器展「日本ライトハウス展～全国ロービジョンフェア2016」を開催しました。今回は、36社・団体から最新機器を含む200点以上が出展されたほか、「話題の人、注目のテーマ」を集めたステージ発表を行いました。iPS細胞の移植による網膜再生研究で世界的な注目を集める高橋政代氏の講演が277人の聴衆で超満員になるなど、会場は終始賑わい、来場者は昨年に次ぐ大人数の1,364人を記録しました。アンケートでも「とても良かった」「良かった」という評価が過去最高の85％に達し、「初めて」の来場者も26％を占めるなど、大きな成果を上げ、次回に繋げることができました。（館長　竹下　亘）

医療、落語、点字、震災など多彩な講演

今回の特別企画は、従来の倍以上の座席を設けてのステージ「話題の人、注目のテーマ」でした。高橋政代氏（理化学研究所網膜再生医療研究開発プロジェクトリーダー）による「網膜再生医療の最新情報」が立見を含め超満員になったほか、以下の５氏の講演が好評を博しました。

和田伸也氏（リオ2016パラリンピック陸上競技選手）＝「リオ・パラリンピックの報告と、これからの挑戦！」

原田敦史氏（堺市立健康福祉プラザ視覚・聴覚障害者センター点字図書館館長）＝「２つの大震災の支援を経験して～私たちが準備しなければならないこと」

桂文太氏（落語家）＝「中途失明を乗り越えて盲導犬デイリーと笑いを届ける落語家桂文太」

岸博実氏＝（日本盲教育史研究会事務局長）「自分らしさと点字器の歴史～こんなんあったらええなあ」

森下清文氏＝（大阪府眼科医会理事）「眼科の新しい流れ（検査、診断、治療に関して）」

超満員となり、立見も出たメインステージ

また２日間とも、出展各社のご協力により「エンジョイ！グッズサロン（当館サービス部の前身）15周年記念抽選会」を行ったため、ステージは最後まで満員のお客様で賑わいました。

36社・団体から200点以上の出展に満足の声

またメインの機器・用具展示では、初出展の「網膜走査型レーザアイウェア」やスマホのアプリ、音声や触覚・見やすい表示で使いやすい生活用品や家庭電化製品、本や書類を画面に大きく映したり音声で読み上げる読書器、安全・安心な歩行を助ける白杖や歩行補助具、ルーペやまぶしさを抑える遮光眼鏡、各種の弱視者用グッズなど200点以上を展示・一部販売しました。

アンケートでは、「いろんな機器があり、参考になった」「目が見えなくても音声で教えてくれる便利な物がたくさんあることがわかった」「複数メーカーの同種の機器を比較できて、疑問が解決した」「日頃思っていることをメーカーに要望できた」「地方に住んでいて、こんなにたくさんの機器を見る機会がないので良かった」など、満足の声を多数頂くことができました。

「(とても)良かった」85%、「初参加」26%

今回の展示会で嬉しかったのが、来場者のアンケート結果でした。視覚障害の回答300人(全盲58%、弱視39%、読書障害７人)中、「とても良かった」が41%、「良かった」が44%を占め、「あまり良くなかった」は４人、「良くなかった」は０人に留まりました。また「初めて」参加した方が26%を占め、ライトハウスを「ほとんど利用したことがない」「どんな施設か知らない」方も20%ありました。

この展示会の一番の目的は、特に中途視覚障害や視力低下でお困りの方に、便利な機器・用具や支援サービスを知り、新たな一歩を踏み出すきっかけにしていただきたい、ということです。その取り組みがかなり功を奏していることがわかり、手応えを感じています。

具体的な意見では、個々の講演や機器が良かったという感想の他、会場内外の案内・接遇が親切、丁寧で良かったと、お褒めくださる声が非常に多く、嬉しい限りでした。(今回、ご協力くださったボランティアの皆さまのお名前を本誌７頁に掲載して、感謝の意を表します。)

ただし毎回のことですが、会場の混雑と騒がしさ、そして「講演がよく聞こえない」「展示場に講演の音が漏れてうるさい」というご不満の声も散見され、今後の課題にしたいと思います。

20周年をめざし、さらなる発展を！

「日本ライトハウス展～全国ロービジョンフェア」は今年で18年目を迎えました。これまでの主な歩みは以下の通りです。

1998年＝「情報機器展98」を当館内で開催

2001年＝「エンジョイ！グッズサロン」を開室し、エンジョイ！グッズ展として規模拡大

2005年＝読売光と愛の事業団の共催を得て「日本ライトハウス展～全国ロービジョンフェア」と命名。ツイン21アトリウムで開催。

2011年＝心斎橋そごう(2008年)、ＮＨＫ大阪放送局ピロティ(2010年)などを経て、難波御堂筋ビル７階ホールを会場に開催。

今年は難波御堂筋ビルでの開催が６年目となり、当館の用具・機器部門のエンジョイ！グッズサロンが誕生して15周年を迎えました。次は展示会開始20周年を目指し、毎回、工夫に努め、より良い展示会に発展させていきたいと思います。

アウンコー・ミェントさんに第37回岩橋武夫賞

ダスキン研修生として2001年、日本ライトハウスで３ヶ月研修

日本ライトハウスでは、創業者の岩橋武夫を記念して、アジアの視覚障害者支援に貢献した人に毎年、岩橋武夫賞を贈っています。第37回の今年は、ミャンマーで障害者の社会参加を先頭に立って推進しているアウンコー・ミェント(Aung Ko Myint)さんの受賞が決まりました。

アウンコーさんは41歳、弱視。ミャンマーのヤンゴン在住で、ミャンマー自立生活運動の運営責任者、ミャンマー盲人協会会長、ミャンマー障害者協議会議長を務め、急成長するミャンマーで、すべての障害者の社会参加をさまざまな支援事業により推進し、インクルーシブ社会の実現に向けて多大な貢献を果たしています。

アウンコーさん(左)と奥様

アウンコーさんは2000年、大学生の時にダスキン・アジア太平洋障害者リーダー第２期生と

して来日し、2001年１月から３ヶ月間、当館とリハビリテーションセンターで研修を受けました。

帰国後、実家の幼稚園に勤めながら大学を卒業し、ミャンマー盲人協会の会員として活動。2004年からは事務局長を務め、2013年には会長に選ばれ、同協会の理念を成文化しました。

そのかたわら、2011年、ミャンマー自立生活運動を立ち上げ、運営責任者に就任。全国各地で、自宅に閉じこもり、教育を十分に受けられず、就労の機会もほとんどない人たちの社会参加を支援するとともに、地域社会の啓発活動を展開。昨年はヤンゴンで日本財団の支援により「ASEAN障害者芸術祭」を開催し、86人の障害を持つアーチストを招き、４日間で５千人の観客を集める成功を収めました。また昨年11月の総選挙では、政府と交渉し、全国10ヶ所でインクルーシブ投票所を実現させました。同団体は、現在、全国14地域中11地域に26支部を持ち、３千人を超える会員を持つまでに発展しています。

さらに、今年３月には、国内の障害者団体10数団体によりミャンマー障害者協議会を結成し、議長に就任。活躍範囲をさらに広げています。

温厚で、ユーモアあふれる人柄。語学が堪能で、英語のほか、日本語の会話も流暢。2009年に結婚し、義父母と４人で暮らしています。結婚のなれそめを聞くと、学生時代からの友人で、対面朗読もしてもらったが「声がとてもきれいだった」と照れながら話してくれました。

この「感謝報告」欄は、当センターの事業にご協力いただいた方々のお名前と内容を感謝を込めてご紹介するものです。本号では2016年9月分を掲載いたします。大勢の皆様のお名前と幅広い活動内容を限られた誌面に収めるため、見にくい編集や掲載順の一部変更、敬称の省略等をどうかお許しください。

♣ 点 字 製 作 ♣

9月分完成点字図書

21タイトル63冊(書名、編著者、冊数、点訳者、校正者)

JISS国立スポーツ科学センターのアスリートレシピ(国立スポーツ科学センター) 3冊
点:塚本紀子　校:辻 志津江
校:平野 健

JRニュース2016年9月号

JRニュース2016年10月号 各3冊
点・校:金曜日グループ

絵本に魅せられて(佐藤英和) 4冊
点:浦田登志子　校:G校正
校:平野 健

欧米に寝たきり老人はいない
(宮本顕二) 3冊　点:林さゆり
校:G校正　校:福元悦子

父親(オトン)が子どもとがっつり遊べる時期はそう何年もない。
(布施太朗) 3冊　点:橋本和代
校:G校正　校:八木光子

姑(ｵﾓﾆﾑ)は韓国人(古川芙紗子)
2冊　点:古林敬子　校:G校正
校:福元悦子

春風亭一之輔のおもしろ落語入門
(春風亭一之輔) 1冊
点:野崎功子　校:辻野純代
中村道子　校:都解節子

鍼灸医学における実践から理論へパート３(藤本蓮風) 4冊
点・校:G東医

喪失が希望に変わるとき
(森祐理) 2冊　点:藤本義男
校:G校正　校:平野 健

父と娘の車いすでハワイ珍道中
(田口久美) 2冊 点:喜多冨佐子
校:福田真弓　校:橋詰玲子

調理場という戦場(斉須政雄) 3冊
点:福田真弓　校:喜多冨佐子
校:八木光子

テレビ・新聞が決して報道しないシリアの真実(国枝昌樹) 6冊
点:都解節子　校:G校正
校:宗像真李子

とろけるココット(中山麻子) 2冊
点:松井育子　校:G校正
校:福元悦子

働く女子の運命(浜口桂一郎) 3冊
点:辻村惇子　校:G校正
校:福元悦子

まっくらやみで見えたもの
(アンナ・リンジー) 5冊
点:香田真由美　校:G校正
校:平野 健

ミッフィーの食卓(林綾野) 1冊
点:増田芳子　校:G校正
校:加尾美千子

レズビアン・アイデンティティーズ
(堀江有里) 5冊　点:安井良恵
校:G校正　校:橋詰玲子

奇妙な菌類(白木寛) 3冊
点:栗栖 忍　校:G校正
校:平野 健

なぜベトナム人は痩せているのか
(森由香子) 2冊　点:高橋淳子
校:G校正　校:平野 健

発達障害児者のハンドブック
(新井英靖) 3冊　点:安井良恵
校:G校正　校:平野 健

楽譜点訳指導　黒葛原(つづらはら)富士子

*専門点訳楽譜講習会終了後も毎月、フォローアップ講習会をご指導いただいています。

♠ 録 音 製 作 ♠

9月分完成録音図書

21タイトル(書名、著者、録音時間
音訳者、校正者、編集者)

いつもの飲み物にちょい足しするだけ!薬膳ドリンク(小林香里)
2:50　音:辻野玲子
校:中澤康子　福島博子
夛田禮子　編:山崎千代子

エディー・ジョーンズの日本ラグビー改造戦記(大友信彦) 5:57
音:西村郁子　校:下山とよみ
鳥山正彦　編:寺下千秋

エボラ出血熱とエマージングウイルス(山内一也) 4:40
音:前川祐子　校:吉田典子

屋上の小さな放送局(庄野至) 6:49
音:米谷治子 校:植田美穂子
橋本万里　吉川順子
編:若槻敬子

落ちぶれ同心と将軍さま５
(藤村与一郎) 7:30
音:谷澤耀子　校:岡 香代子
有末 道　鳥山正彦
編:浅野雅子

化学物質過敏症を工夫で乗りきる１(足立和郎) 8:14
音:溝渕久美子　校:福島博子

化学物質過敏症を工夫で乗りきる２(足立和郎) 8:19
音:福島博子　校:溝渕久美子
木村純子

神に仕える皇女たち(原槙子) 8:10
音:山中眞理子　校:山口孝代
桂 公子　浅野雅子
編:荒木良子

ガリレオ裁判(田中一郎) 7:21
音:岡 香代子　校:谷澤耀子
中澤康子　鳥山正彦
編:辻野玲子

重要事件で振り返る戦後日本史
(佐々淳行) 6:42
音:谷口伊都子　校:宮 清子
酒居よし枝　辻野玲子
編:荒木良子

すべての人が輝く、みんなのスポーツを(芝田徳造) 4:49
音:中嶋真弓　校:桂 公子
鳥山正彦　編:浅野雅子

立川談志遺言大全集７
(立川談志) 7:41 音:野村昭子
校:石原英子　辻野玲子
鳥山正彦　編:植田美穂子

腸の「吸収と排出」が健康の10割
(大竹真一郎) 4:07
音:髙岡博子　校:松浦洋子
伊東晴子　編:八田芙未子

ちょっと昭和な関西の味
(さいとうしのぶ) 2:21
音:下山とよみ　校:二宮真理
鳥山正彦　編:上月直子

能苑逍遥中(天野文雄) 16:16
音:杼村明子 髙梨智子 宮 清子
校:谷口伊都子　松井喜美代
杼村明子　髙梨智子　宮 清子
山崎千代子　編:鳥山正彦

毒と薬の科学(佐竹元吉) 5:44
音:濵 欣子　校:本田睦子
久保洋子　荒木良子
編:本村英子

光と重力　ニュートンとアインシュタインが考えたこと
(小山慶太) 10:50　音:竹田佳代
校:目連雅子　夛田禮子

マラバ・テマルとの十四日間
(山田明) 6:19　音:飯村紀子
校:東 佳子 岡 香代子
山下富代　編:本村英子

見えない私の生活術(新納季温子)
5:45　音:川勝美佐子
校:橋村惠子　前川祐子
鳥山正彦　編:若槻敬子

みんな輝ける子に(明橋大二) 4:31
音:嶋林茂子　校:二宮真理
金井典子　編:若槻敬子

予防接種のえらび方と病気にならない育児法(黒部信一) 9:19
音:奥 幸子　校:矢切素子
八田芙未子　編:山崎千代子

♥ プライベート製作 ♥

録音図書

公明党５０年の歩み(公明党史編纂委員会) 17:07
音:松本公丹子 編:辻野玲子

「障害者総合支援法」に基づく指定障害福祉サービス等及び基準該当障害福祉サービスに要する費用の額の算定に関する基準等の制定に伴う実施上の留意事項について
(厚生労働省)　16:43
音・校:片岡珠子 佐々木マス子

訴状(一部抜粋) 0:02
音:山本雅子　校:辻野玲子

武がたけしを殺す理由(北野武)
9:54　音:松本紀代
校:橋本万里　編:辻野玲子

点字図書

オペラ・プリマ１(イタリア文化会館) 10冊　点:河村牧子
校:木村寿子

心理学講義用プリント(A4 13枚)
1冊　点:和田俊行 校:糸山武博

前世療法の奇跡(萩原優) 2冊
点:河村牧子　校:清水浩子
中沢由美子

文化としての音楽 講義用プリント
(A4 10枚) 1冊　点:橋本和代
中村道子 辻野純代 校:辻野純代
中村道子 橋本和代 田中伸子

テキストデータ

伝統鍼灸 第43巻第1号(通巻86号)
ﾃｷｽﾄ化:中川幸子

平成25年度教員採用等の改善に係る取組事例(抜粋)
ﾃｷｽﾄ化:中川幸子

時報 平成28年6月号
ﾃｷｽﾄ化:成瀬教子

平成28年静岡県出題毒物劇物取扱者試験問題集 本試験型毒物劇物取扱者試験問題集
ﾃｷｽﾄ化:中川幸子

◆ 定 期 刊 行 物 ◆

『ONE BOOK ONE LIFE』
2016年10月号発送　西垣泰子
松永壮兒　藤原静江　山田一弘

『英語よもやま通信』
デイジー版2016年10月号　2:52
音･校･編:情報文化センター
『英語チーム』　伊東晴子
小林幸子　志水節子　辻本紀枝
中島美穂　中島　睦　西田芳美
西和田惠子　松浦洋子

『近畿視情協新刊案内』録音版
2016年8月号　デイジー版 1:57
カセット全２巻
音･校:郡 薫　倉富重雄

『サイエンスかわら版』
デイジー版 2016年8月号 3:35
音･校･編:情報文化センター
『理数チーム』　河原眞知子
木村純子 橋本万里 濵名あきよ
福島博子　山本雅子　横山時子

『子供の科学』
デイジー版 2016年8月号 3:33
音･校･編:グループ汐(ゆうしお)
井駒多津子 吉川弘美 澤田美那子
夛田禮子　田中英子　土井明美
長田ひとみ 南浦京子 吉田 薫

『読書』2016年10月号
デイジー版 1:07
音:本田睦子　校:植田美穂子
発送:井川倭文子　板波キミ
POOLE社会ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱの会=
田中典子 澤近篤子 東井美知子
髙木弘子　隅野和子　梶野恵子
福井正子　髙見絹子　大谷充子

『お役立ち目録 2016年10月号 ～大宅壮一ノンフィクション賞その１～』デイジー版 0:11
音:本田睦子　校:植田美穂子

『鍼灸 OSAKA Vol.32 No.1 (2016.Spring 121号)』
デイジー版　10:17
音･校･編:東洋医学チーム
荒木良子 岩崎千佐子 片岡珠子
金井典子　壁谷岑子　久保洋子
栗本慶子 佐々木マス子 佐山敦子
夛田禮子 長田ひとみ 前川祐子
濵名あきよ 三上 菊　桃井輝子
渡辺一枝

『日経パソコン』
デイジー版2016年9月号　5:06
音･校･編:情報文化センター
石井那智子 片岡珠子 桂 公子
金井典子 川端真知子 北川温子
木村純子　小林幸子　坂口幸子
阪本由美子　佐々木マス子
佐山敦子 下山とよみ 嶋川真理子
竹田佳代　夛田禮子　寺下千秋
寺田美枝子 西田芳美 二宮真理
橋本万里　福島博子　松浦洋子
三上 菊　目連雅子　山見順子

『週刊新潮』デイジー版
2016年8月25日号　11:16
上原多美子 大島幸枝 大塚しづ子
奥 幸子 上村裕子 川添美智子
北川由美子 木村瑛子 久下悦子
坂田嘉子　阪本美紀　佐藤圭子
佐藤公平　澤井 稔　沢田玲子
柴田智美　嶋林茂子　関田通子
武市敦子　竹田光子　坪田捷子
中地淳子　橋村惠子　羽淵雅子
濵 洋一　林 由子　弘津千加子
前田元子 真見奈津子 八十嶋敦子
山田啓子　吉田典子　吉永英子
和田啓子　編集　古跡眞知子

2016年9月1日号　8:57
乾 郁子　今岡松代　岡村勝彦
奥田和美 柏木和子 加藤紀美子
上田啓子 河原眞知子 木村加代
斉藤良子　正田潤子　竹村京子
中村千賀子 中本和代 西田文子
野村美穂子 久富恭子 兵頭つね子
福井和子　福田佳代
編集　中本和代

2016年9月8日号 10:06
井尻府三重　上原多美子
大橋恵子　奥 幸子　長村明子
上村裕子　姜 貞眞　阪本由美子
佐藤公平　澤井 稔　沢田玲子
柴田智美　鈴木恵子　武市敦子
橋村惠子　濵 洋一　林 由子
向髙寿子 山本スズ子 山本晴代
編集　古跡眞知子

2016年9月15日号 9:56
天江美佐子 池田和子 太田貴子
大山節子 越智真弓子 北村優美子
帰村千恵　沢田玲子　髙久俊子
詫摩多美子 竹田佳代 寺西竹子
西村道子 西本美加子 西山トシ子
直場徳宥　橋本明子　星子鐵郎
前田元子　増尾敏子　松原和子
三輪啓子 守田喜久子 柳内登喜子
山下 豊　和田文子
編集　町田美樹子

新潮音訳協力グループ:
八幡市民図書館朗読ボランティアサークルよむよむ
グループN-BUN　デイジー大阪
奈良県視覚障害者福祉センター「草笛会」

☆ マルチメディア ☆ ＤＡＩＳＹ

～一ツ橋綜合財団助成事業～
マルチメディアデイジー図書をはじめとする当館の電子書籍は、公益財団法人一ツ橋綜合財団のご助成により製作されています。

◆マルチメディアDAISY
少年探偵三 妖怪博士
ﾃｷｽﾄ化:木原富子　佐藤久子
千徳節子
画像:足立佐紀子
DAISY編集･音源TTS:森田敏子
DAISY校正:加藤珠子

少年探偵六 地底の魔術王
テキスト化:佐藤公平　山田理子
画像・DAISY編集・音源TTS:足立佐紀子　DAISY校正:加藤珠子

◆テキストDAISY図書

MONTHLY“日本一”明るい経済新聞9月号
テキスト化・DAISY編集:高階秀男

ナショナリズムの狭間から「慰安婦」問題へのもう一つの視座
DAISY編集:森 美恵子
DAISY校正:山田理子

✎ 音 声 解 説 ✍

◆ボイスぷらす

ウッジョブ！神去なあなあ日常
解説ナレーション:藤井倫子
台本・編集:尾崎一恵 中嶋真弓
藤井倫子　校正:北川富美代

大統領の執事の涙
解説ナレーション:古澤満寿枝
台本・編集:那須由美子
平林育子 古澤満寿枝
校正:藤井倫子

チョコレートドーナツ
解説ナレーション・台本・編集:竹田佳代　校正:北川富美代
中嶋真弓 藤井倫子

釣りバカ日誌14
解説ナレーション:勝亦悦子
台本・編集:勝亦悦子
北川富美代 廣野美代子

9/3「ファインディング・ドリー」映画館上映協力　藤井倫子

9/23わろう座映画体験会
「大統領の執事の涙」協力
阪口雅代 那須由美子 平林育子
藤井倫子 西川真知子
古澤満寿枝

シネマ・デイジー枠アナ協力
北川富美代 竹田佳代 藤井倫子

❦ 館内お手伝い ❦

整理・情報サービス

板波キミ　板谷照美　日下清香
鱗星千恵子

図書・情報サービス

足立宣美　飯村康志　板波キミ
板谷照美　片岡忠克　木畑紀子
帰村千恵　木村謹治　小寺高子
清水美枝子　武部はつ子
当房公子　野間絹子 逸見恵子
宮嶋昌代　森本益子 渡邊洋子
若槻敬子 リノズ・マハルジャン
[茨木市バラの会]
小椋美智子 菅野淑子 堂 晴美

◆ 9月の貸出実績

点字	185tl	ＦＤ	0tl
デイジー	3221tl	テープ	20tl

録音製作

並木昌子　宮崎ナオヨ
[製作数] 新刊 17tl(CD 91枚)
他館 28tl(CD 239枚)
シネマ・デイジー 5tl(CD 25枚)
雑誌 9タイトル(958枚)
(『英語よもやま通信』『近畿視情協新刊案内』『子供の科学』『サイエンスかわら版』『読書』『お役立ち目録』『『週刊新潮』『日経パソコン』『鍼灸OSAKA』)

情報システム

森田敏子

❣ 対面リーディング ❣

荒河裕子　一色和子　伊東晴子
稲葉猛雄　井上惠子　岩見博司
上ノ山禎子 後 恵子 江口不二子
大坂陽子　置塩啓子　奥井秀子
奥西規代子 片山紀子 佐藤美鈴
神保克子 角野和子 田那辺優子
谷崎節子　常盤知子　中西淳子
中村京子 中本由美 西川真知子
直場徳宥　畠田幹子　濱坂和美
林 勇　廣岡敏雄　福島悦子
福田嘉寿憲 藤澤元子 古木昭子
細見芳江　本荘一子　前田芳野
増尾明子　待田敏彦　松谷富子
眞野祥子　南 礼子　宮本和子
向井民子　望月 明　森田 陞
山内一子　山崎 彰　山本美佳子
8月　利用者13人・39件
ボランティア39人

✉ パソコンサポート ✉
（ボイスネット）

訪問(1件)栗谷博子　三輪彰宏
例会:石川昌宏 伊藤 勇 木村朱美
HP更新:中条正信

☆ 日本ライトハウス展協力 ☆

展示会当日、会場ガイドと展示説明にご協力いただき、ありがとうございましたました。
〈当館〉
明石有美子 飯村康志　大前雅司
斧田綱子　片岡忠克　金井典子
神谷考子　川村慈子　木原富子
木村謹治　佐藤久子　清水浩子
品川博之　高橋倫花　中谷恵子
中嶋真弓　中野龍子 中野茉依子
長井純子 名賀知子　那須由美子
西川真知子 藤井倫子　松原 博
前田裕子　森 美恵子　望月 明
山見順子 山口千晴　山本普実雄
若松ひろみ　和田眞由美
〈早川福祉会館〉
芦谷早苗　新井克子　小川妙子
川畑みさ　福滝公子　山本和司
〈参天製薬株式会社〉
今田 真　髙橋和昭　西浦賢輔
濱田秀華 濱田美和子 濱田 保
宮本悦代　箕浦衣純

第42回全視情協大会が熊本市で開催

全視情協(特定非営利活動法人全国視覚障害者情報提供施設協会)の第42回大会が10月20・21日、熊本市で開かれ、全国から170人が参加。当館からは竹下、岡田、林田、奥野、木田、花田が出席しました。今回は「熊本地震を受けて、平時・災害時における情報提供のあり方を考える」を主テーマに竹下のコーディネイトの下、発表や意見交換が行われ、生活・災害支援情報の発信の重要性を確認。また今年度予算化された「視覚障害者用地域情報提供事業」の各都道府県における実施と活用が提案されました。また点訳・朗読奉仕員養成研修の「必須事業化」に向けて検討が行われ、大会決議に盛り込まれました。来年は10月19・20日、当館の主管で大阪市で開催されます。

UDCastの使い方を動画で公開

(ユーディーキャスト)

先月号でご紹介した映画館での映画上映や DVD を音声解説付きで楽しめる画期的なアプリ UDCast。その使い方を説明した動画を当館のホームページに掲載しました。URL は http://www.iccb.jp/udcast/ です。ぜひ一度、ご覧ください。

－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－

【感謝報告続き】

＊ ご 寄 附 ＊

乙訓点訳サークル　浅井 順一　上田 道子
上村真寿美　大瀧　泉　茄子原伸和
松井　順子　松原　るみ　鍋谷　孝志
(敬称略をご容赦下さい)

あ ゆ み

【10月】
15日　日本ライトハウス展(～16日)
20日　全視情協大会(～21日、熊本市、竹下、岡田、林田、奥野、木田、花田)
22日　オープンデー(館内見学日、参加５人)
29日　国際シンポ「米国の音声解説と日本の挑戦」(大阪YMCA国際文化センター)

予　定

【11月】
３日　ライトハウス祭り（鶴見事業所）
10日　ボランティア友の会世話人会
11日　見学:生活訓練等指導者養成課程
15日　DaisyConsorthium理事会(東京、竹下)
17日　対面リーディングＶの集い
18日　バリアフリー映画会＆トークショー「ナイトミュージアム」(玉水記念館)
19日　オープンデー(館内見学日)
25日　Ｖ友の会見学会(神戸アイライト協会)
専門音訳講習会「音声解説フォローアップコース」開講
わろう座「仏像をさわろう♪」

編 集 後 記　今夏、94歳の母がグループホームに入りました。幸いなことに施設が近いため、毎週、妻と95歳の父で面会に通っています。介護が大変になっていたのでホッとしている反面、毎回「家に帰りたい」と言われては申し訳なく感じています。母をはじめ認知症の入所者の方々に会う度に、親子の繋がり、人の尊厳や命の価値について考えさせられる日々です。(竹)

ONE BOOK ONE LIFE (ワン ブック ワン ライフ) 2016年11月号
発　行　社会福祉法人日本ライトハウス
情報文化センター(館長 竹下 亘)
住　所　大阪市西区江戸堀1-13-2(〒550-0002)
TEL 06-6441-0015　FAX 06-6441-0095
E-mail info@iccb.jp
表紙絵　武部はつ子
発行日　2016年11月１日
定　価　1部100円　年間購読料1,000円